平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年２月13日

上場会社名　　藤倉ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5121　　ＵＲＬ　http://www.fujikurarubber.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中　光好
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長　　（氏名）神山　幸一　　ＴＥＬ　03-3527-8111
四半期報告書提出予定日　　平成25年２月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	18,806	△4.4	△4	－	3	△98.4	△156	－
24年３月期第３四半期	19,665	△1.9	357	△74.8	240	△82.3	934	22.8

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　△306百万円（－%）　24年３月期第３四半期　839百万円（16.9%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	△7.98	－
24年３月期第３四半期	47.51	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	25,473	15,102	59.3
24年３月期	27,629	15,585	56.4

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　15,102百万円　24年３月期　15,585百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	5.00	－	5.00	10.00
25年３月期	－	4.00	－		
25年３月期（予想）				4.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	△1.3	100	△68.6	40	△81.6	50	△21.4	2.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有
②　①以外の会計方針の変更　：　無
③　会計上の見積りの変更　：　有
④　修正再表示　：　無

（注）第１四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当するものであります。詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	23,446,209株	24年３月期	23,446,209株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	3,786,130株	24年３月期	3,786,074株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	19,660,120株	24年３月期３Ｑ	19,660,135株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きが実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景とした緩やかな景気の回復、また政権交代に伴う景気浮上政策の期待から円安の進展、株価の回復等が見られましたものの、欧州経済の財政問題の長期化、中国等新興国経済の鈍化に伴う世界的な景気減速の影響を受け、依然として先行き不透明な状態で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）では、海外を含めた生産及び販売展開、新製品の開発、生産性の向上及び不良率の低減を積極的に行いました。また、国内においては４月に加須工場（埼玉県加須市）が竣工し、生産を開始しました。また、臨時的に賃借していた田村工場（福島県田村市）を契約どおりに返却しました。海外においては、５月に安吉藤倉橡膠有限公司（中国浙江省）を竣工しました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は188億６百万円（前年同四半期比4.4%減）、営業損失は４百万円（前年同四半期は営業利益３億５千７百万円）、経常利益は３百万円（前年同四半期比98.4%減）となりました。

さらに、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故に起因した損害の賠償のうち一部合意のあったものについて特別利益に計上しました。また、繰延税金資産の一部を取り崩したこと等により、四半期純損失は１億５千６百万円（前年同四半期は四半期純利益９億３千４百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①産業用資材

主力の工業用品部門は、海外市場での受注が好調ではありましたが、国内では主な自動車メーカーが増産となったものの在庫調整及び品種構成の変化により受注減となったため減収減益となりました。制御機器部門は、液晶半導体分野が客先の生産調整により受注減となった上に、上半期は好調に推移していた医療品分野も下半期から在庫調整の影響を受け減収減益となりました。電気材料部門は、電力・情報通信関係が好調により収益を押し上げたため増収増益となりました。

この結果、売上高は114億５千１百万円（前年同四半期比6.0%減）、営業利益は２千８百万円（前年同四半期比94.0%減）となりました。

②引布加工品

引布部門は、一部の自動車関係の受注が好調だったものの、エレクトロニクス関連製品の価格競争が激化し単価が下落したため増収減益となりました。印刷機材部門は、拡販及び工場の経費削減の効果、及び円安の効果もあり増収増益となりました。加工品部門は、運送関連製品と舶用品の単価が下がっているものの、経費削減に努めたため減収増益となりました。

この結果、売上高は33億１千５百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は２千８百万円（前年同四半期は営業損失１億４千２百万円）となりました。

③スポーツ用品

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、９月に新発売しました「ROMBAX TYPE-S」及び「MCI」は好評いただいておりますものの、米国での市況悪化による販売不振及び国内販売の買い替え需要の低迷により、前年に比べ減収減益となりました。アウトドア用品部門は、キャラバンシューズ等の販売が好調に推移しているため、前年に比べほぼ横ばいの結果となりました。

この結果、売上高は35億９千７百万円（前年同四半期比6.2%減）、営業利益は２億１千７百万円（前年同四半期比33.1%減）となりました。

④その他

物流部門は、需要の低迷により荷動きが悪化したため、減収減益となりました。

この結果、売上高は４億４千２百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は４千９百万円（前年同四半期比11.5%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、21億５千６百万円減少の254億７千３百万円となりました。また、負債合計は前連結会計年度末と比較し、16億７千２百万円減少の103億７千１百万円となりました。純資産は151億２百万円となり、これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の56.4%から59.3%に上昇いたしました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月８日の「平成25年３月期 第２四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業損失は26,889千円減少、また、経常利益、税金等調整前四半期純利益はそれぞれ26,889千円増加しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,724,864	2,180,431
受取手形及び売掛金	6,656,075	6,338,936
有価証券	1,200,459	500,000
商品及び製品	1,745,095	1,836,368
仕掛品	2,213,278	2,376,936
原材料及び貯蔵品	550,879	519,545
その他	1,248,340	1,049,679
貸倒引当金	△19,620	△13,620
流動資産合計	17,319,372	14,788,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,944,513	3,161,980
機械装置及び運搬具（純額）	1,888,157	2,158,086
土地	3,167,780	3,167,710
建設仮勘定	1,478,023	374,050
その他（純額）	268,959	263,618
有形固定資産合計	8,747,434	9,125,445
無形固定資産	176,922	172,207
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,400,961	1,401,708
貸倒引当金	△14,984	△13,971
投資その他の資産合計	1,385,976	1,387,736
固定資産合計	10,310,333	10,685,389
資産合計	27,629,706	25,473,666

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,343,881	2,251,528
短期借入金	4,052,392	4,573,664
未払法人税等	146,063	65,981
賞与引当金	287,143	76,733
その他	1,942,545	1,025,650
流動負債合計	8,772,026	7,993,557
固定負債		
長期借入金	2,400,000	1,363,904
退職給付引当金	649,749	781,481
環境対策引当金	42,467	42,467
資産除去債務	20,800	20,800
その他	159,211	169,365
固定負債合計	3,272,228	2,378,019
負債合計	12,044,255	10,371,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,804,298	3,804,298
資本剰余金	3,230,719	3,230,719
利益剰余金	10,303,876	9,970,099
自己株式	△1,556,395	△1,556,410
株主資本合計	15,782,499	15,448,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,493	62,067
繰延ヘッジ損益	379	2,591
為替換算調整勘定	△289,920	△411,276
その他の包括利益累計額合計	△197,047	△346,617
純資産合計	15,585,451	15,102,089
負債純資産合計	27,629,706	25,473,666

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	19,665,769	18,806,083
売上原価	15,915,762	15,410,963
売上総利益	3,750,007	3,395,119
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	332,344	274,350
給料及び手当	1,286,066	1,283,347
賞与引当金繰入額	21,884	20,083
退職給付費用	93,278	82,966
減価償却費	71,700	71,872
開発研究費	266,994	268,835
その他	1,319,971	1,397,740
販売費及び一般管理費合計	3,392,241	3,399,197
営業利益又は営業損失（△）	357,766	△4,077
営業外収益		
受取利息	6,723	18,179
受取配当金	43,299	40,641
受取賃貸料	37,593	18,599
為替差益	－	19,618
その他	72,045	103,537
営業外収益合計	159,661	200,576
営業外費用		
支払利息	31,351	32,331
賃貸収入原価	19,520	5,406
為替差損	174,674	－
開業費償却	8,162	41,088
その他	43,610	113,933
営業外費用合計	277,319	192,760
経常利益	240,108	3,738
特別利益		
固定資産売却益	2,294,306	－
受取補償金	－	195,910
その他	50,381	－
特別利益合計	2,344,687	195,910
特別損失		
投資有価証券評価損	31,484	1,514
災害による損失	551,359	－
固定資産除却損	295,778	－
工場再編費用	94,275	－
その他	5,541	－
特別損失合計	978,438	1,514
税金等調整前四半期純利益	1,606,357	198,134
法人税、住民税及び事業税	209,291	139,918
法人税等調整額	462,925	215,052
法人税等合計	672,216	354,970
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	934,140	△156,835
四半期純利益又は四半期純損失（△）	934,140	△156,835

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	934,140	△156,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,942	△30,425
繰延ヘッジ損益	－	2,211
為替換算調整勘定	4,024	△121,356
その他の包括利益合計	△94,918	△149,569
四半期包括利益	839,222	△306,405
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	839,222	△306,405

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）１	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２
	産業用資材	引布加工品	スポーツ用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	12,181,745	3,190,321	3,833,384	460,318	19,665,769	―	19,665,769
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	125,846	125,846	△125,846	―
計	12,181,745	3,190,321	3,833,384	586,164	19,791,615	△125,846	19,665,769
セグメント利益又は損失（△）	480,141	△142,140	324,504	56,037	718,543	△360,777	357,766

（注）１ セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去424千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△361,201千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

２ セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）１	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２
	産業用資材	引布加工品	スポーツ用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	11,451,026	3,315,598	3,597,133	442,324	18,806,083	―	18,806,083
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	101,078	101,078	△101,078	―
計	11,451,026	3,315,598	3,597,133	543,402	18,907,161	△101,078	18,806,083
セグメント利益	28,772	28,501	217,191	49,604	324,070	△328,147	△4,077

（注）１ セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去327千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△328,475千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

２ セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。